

## フロテックス・シート施工要領書

### 1. 下地の条件

- ・下地は不陸が無く平滑であり、油、ペンキ、ワックス及び埃等が付着していないことを確認して下さい。コンクリート+モルタル+セルフレベリング下地の含水率は 8%以下（インテリアフロア工業会）が標準とされています。

- ・下地の含水率が 8 %を超えるときには、しっかりと養生期間を取り乾燥してから施工してください。下地のアルカリ性湿気、塩化ビニルに含まれる可塑剤や接着剤と反応して臭気や不快感となり、クレームを起こすことがあります。下地の湿気は、水分計測器でしっかりと確認してください。



### 2. 材料の保管

- ・ロール状のため平場にシートを引き込み床に寝かせないで立てて保管してください。
- ・安全上、立てて保管できない場合には床にシートを引き込み、上積みをしていないで保管してください。
- ・材料は指定場所に搬入し、数量、ロットの確認をして下さい。

### 3. 接着剤

- ・基本施工は、アクリル系エマルジョン系接着剤を使用して下さい。塗布量は、接着剤メーカーに確認してください。
- ・接着剤のオープンタイムは、下地、季節、空調等の条件によって異なります。一般的には、ある程度乾燥してから施工を開始してください。パイル長が 2.0mm のため、早めに接着しますとジョイントから接着剤が漏れてくる場合がありますので注意してください。

### 4. 施工

- ・シートは捻りに弱いので取り扱いに注意してください。
- ・シートの基本施工は、突合せ施工が最適でエッジはカットしないで下さい。エッジ（端部）が跳ねている、不具合が生じている場合は綺麗にエッジをカットしてください。
- ・割付の方法に特別の指示がある場合は、支持のデザインに従ってください。それ以外の場合は、原則として材料のロスが少なく、周辺部壁際等が極端に小さなカット物が入らないように割り付けてください。また、柄がある場合は、柄合わせを行ってください。
- ・施工後、100 ポンドローラーをしっかり掛けて下さい。そうする事により、下地と材料の間のエアを抜き、また接着剤のコテ山を圧着することにより均一に接着剤が広がり圧着強度がでて確実に床に固定されます。

### 5. 施工後の点検

- ・目違い、浮き、汚れなどの不具合の有無を点検し、不具合がある場合は処理をして下

さい。

- ・発生した端材や裁ち屑などは、取り除き清掃をして下さい。必要があれば、掃除機で細かいゴミなどを吸い取ってください。

## 6. メンテナンス

メンテナンスで最も重要なことは、外部から室内に汚れを持ち込まないことです。そのためには、玄関の出入り口にはダストマットを施設してください。ダストマットを施設することにより、靴底に付着している土砂や汚れの原因となる物質を 80%以上取り除くことができます。次に大切なことは、メンテナンスの方法や頻度が守られているかが大切です。フロテックスは汚れにくいのではなく、汚れが目立ちにくいのと、付着した汚れがメンテナンスによって美観を取り戻すことが出来ることが特徴であり、他のカーペットとの違いであります。詳細は、別紙添付いたしますので参照して下さい。

## フロテックス・シート床暖房下地への施工方法

### 1. 下地の条件

#### 【コンクリート下地】

- ・下地は不陸が無く平滑であり、油、ペンキ、ワックス及び埃等が付着していないことを確認して下さい。コンクリート+モルタル+セルフレベルリング下地の含水率は 8%以下（インテリアフロア工業会）が標準とされています。
- ・下地の含水率が 8%を超えるときには、しっかりと養生期間を取り乾燥してから施工して下さい。下地のアルカリ性湿気、塩化ビニルに含まれる可塑剤や接着剤と反応して臭気や不快感となり、クレームを起こすことがあります。下地の湿気は、水分計測器でしっかりと確認して下さい。
- ・コンクリート・モルタルの場合は、床暖房を 1 週間程度試運転し下地にクラックやヒビ等を発生させてください。そして、発生したクラックなどは必ず元請業者が補修するようにして下さい。内装工事業者は、こうしたクラック等の補修はしないで下さい。

#### 【木下地/温水パネル等】

- ・木下地の合板の場合は、必ずビスで止めてください。釘で打ち付けることは禁止します。床下地は平滑でなければなりません。ゴミやほこり、油、グリース等異物が皆無で清潔、表面が硬度なものでなければなりません。針葉樹等の柔らかい合板は使用していません、また、F☆☆☆☆以上の品質の良い積層合板を使用しているか確認して下さい。ジョイント部は、樹脂パテ又はアルミテープにて処理して下さい。



凹凸が無いか確認



ジョイント部にはアルミテープ  
又は樹脂パテ

### 2. 施工

- ・施工前には床暖房のスイッチ切って、床が常温状態になるのを待ってください。
- ・その後、割付などに従って施工して下さい。
- ・接着剤は、アクリル系エマルジョンを推奨します。
- ・フロテックスは施工後、少なくとも 24 時間、接着剤が硬化するまで通電を避けて下さい。
- ・施工後は、スイッチを ON にしてゆっくりと通電して下さい。これを数日繰り返して下さい。急激に最高温度に設定しますと、温度ショックを受ける場合がありますので気をつけてください。